

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
47000	X-13/31-B-2-470001	2	海外研修	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×	
北米社会と情報	阿部 聡			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	選択	2年	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	専門	選択	2年	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	2年	

授業目的

海外夏期セミナーにおける授業科目の1つである。ソフトウェア開発の現場見学や開発プロジェクト担当者の講義などを通して、北米社会における最新の情報関連技術動向・ビジネス動向、それらを取りまく社会動向の理解を深める。授業の理解を深めるため、現地への出発前に授業内容の概要の事前学習・研修を行う。事前学習・研修は「情報英語」と同一になっている。

各回毎の授業内容

第1回

【授】オリエンテーション：カナダ夏期セミナー概要説明（日程・費用など）
【前・後】事後：セミナー内容を熟読し理解しておくこと（1時間）

第2回

【授】渡航準備：旅行会社航空券の予約開始、パスポート取得方法説明、ビザ取得用クレジットカード作成の説明
【前・後】事後：パスポートおよびビザ申請を開始すること（1-2時間）

第3回

【授】渡航前書類の説明：学内書類（誓約書、奨学金交付願、保護者宛文書）の説明、配布
【前・後】事後：配布書類を完成させること（1-2時間）

第4回

【授】グループワーク：カナダ渡航の目的
【前・後】事前：渡航目的を書き出しておくこと（1-2時間）

第5回

【授】グループワーク：カナダ・アルバータ州の歴史と地理（調査）・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備
【前・後】事前：調査・プレゼン準備（1時間）事後：調査不足の部分は補っておくこと（1時間）

第6回

【授】グループワーク：カナダ・アルバータ州の歴史と地理（発表）・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備
【前・後】事前：調査・プレゼン準備（1時間）事後：調査不足の部分は補っておくこと（1時間）

第7回

【授】グループワーク：カナダ・アルバータ州の歴史と地理（講義）・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備
【前・後】事後：講義内容をまとめておくこと（2時間）

第8回

【授】渡航準備：ホームステイ申込書作成・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備
【前・後】事前：プレゼン準備（1時間）事後：ホームステイ申込書を完成させておくこと（1時間）

第9回

【授】渡航準備：eTA申請（説明：実際の申し込みは個人で行う）・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備
【前・後】事後：内容を復習し、不明点は次回に質問すること（1-2時間）

第10回

【授】渡航準備：フライト・入国の方法（税関・検疫申告書記入の練習など）
【前・後】事後：内容を復習し、不明点は次回に質問すること（1-2時間）

第11回

【授】渡航準備：フライト関係説明、成田までの移動手段確認・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション発表
【前・後】事後：内容を復習し、不明点は次回に質問すること（1-2時間）

第12回

【授】渡航準備：海外（留学）旅行保険学内説明会（※国際学部の4コースと合同で行われるため通常の事前研修の時間とは別の日に開催される予定）、役割決定、研修日程表作成（報告書）
【前・後】事後：内容を復習し、不明点は次回に質問すること（1-2時間）

第13回

【授】渡航準備：成田までの交通方法決定・発表

（オンラインでのプレイズメントテストについての説明：受験は各自で。時期はアルバータ大から指定される）

【前・後】事後：内容を復習し、不明点は次回に質問すること。また、プレイズメントテストを受験すること。（1-2時間）

第14回

【授】渡航準備：英語クラス発表、各種報告書の記入方法説明、行事確認
【前・後】事後：内容を復習し、不明点は次回に質問すること（1-2時間）

第15回

【授】渡航準備：渡航当日スケジュール最終確認（プレゼンテーションの準備は、進捗状況により継続することがある）
【前・後】事後：内容を復習しておくこと（1-2時間）

第16回

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							50
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							50
その他							

北米社会と情報に関するレポート（帰国後提出）50%、演習（事前研修の参加・貢献）50%

教科書参考書

適宜、教材を配布する。

受講に当たっての留意事項

- ・夏期セミナー参加者はこの「北米社会と情報」と「情報英語」をセットで履修登録する必要がある。
 - ・このシラバスにある通り、毎週事前研修を行う。
 - ・引率教員は前半しかいないので、受講生は、後半、自立、自己責任で行動できることが求められる。
 - ・企業訪問の準備として、ホームページや新聞・雑誌記事を事前に把握しておき、その企業の課題や今後について具体的に質問できるようにしておくこと。
 - ・訪問企業などの状況によって内容・実施日が変更になることがある。
- ※必ず「情報英語」とセットで履修登録すること。また、前期授業期間中、毎週事前研修を行うので休まずに参加すること。

学習到達目標

北米社会における最新の情報関連技術動向・ビジネス動向、それらを取りまく社会動向の理解するための情報収集とその活用方法を身につける

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習